

小牧・長久手の合戦

いえやす ひでよし さいしょ さいご たたか
～家康・秀吉 最初で最後の闘い～

会場 小牧市歴史館（小牧城）1階展示室

会期 平成26年7月18日（金）～9月17日（水）
※8月21日（木）は休館日

【開館時間】午前9時～午後4時30分（入館締め切り午後4時15分）

★8月・9月の土曜日・日曜日は午後9時まで開館（入館締め切り午後8時30分）

【入館料】大人100円／小人（小学生・中学生）30円 ※土・日・祝日は小人無料
〔団体（30人以上）の場合は大人60円・小人20円〕

ごあいさつ

みなさんがいるここ小牧山は、今までに2回「城」として利用されたことを知っていますか？

最初は、今から451年前の1563年（永禄6年）、織田信長が自らの手で初めて城をつくり、清須から居城を移して稲葉山城（現在の岐阜城）へ移るまでの4年間です。

2回目は、それから17年後の1584年（天正12年）です。織田信雄・徳川家康連合軍と羽柴（豊臣）秀吉が争い、この争いを「小牧・長久手の合戦」といいます。その際に、信雄・家康連合軍の主陣地として利用されたのが小牧山です。

平成26年は「小牧・長久手の合戦」が起こってから430年を迎えます。この機会に「小牧・長久手の合戦」について学んでみませんか。

最後に、ご協力いただきました関係各機関には深く感謝いたします。

小牧市歴史館（小牧城）

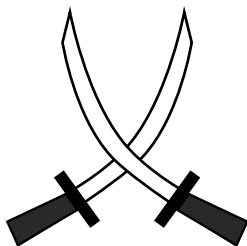
〒485-0046

愛知県小牧市堀の内一丁目1番地 TEL(0568) 72-0712

<http://www.md.ccnw.ne.jp/seinen/rekisikan/top1.htm>

主催 小牧市・小牧市教育委員会・小牧市施設活用協会

とくがわ いえやす
徳川家康



はしほ ひでよし
羽柴秀吉

